

湯ノ丸山&烏帽子岳山行報告

【山行日】2025年 6月25(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 3,400円

【メンバー】CL:鈴木ユ、

青柳、飯口、大塚、佐藤、根本、

【コースタイム】岩舟支所 P6:00＝地蔵峠

P7:50/8:10～リフト上ベンチ 8:30/8:40～ツツジ平

8:45 ツツジ平ベンチ 9:05/9:15～湯の丸山 9:30～

北美禰:45/9:55～湯の丸山 10:05/10:15～鞍部

10:45～小烏帽子岳 11:20/11:35～烏帽子岳

11:50/12:25～鞍部 13:00/13:10～キャンプ場 13:40/13:50～地蔵峠P14:05/14:15＝道の駅「雷電くる

みの里」14:30/14:55＝岩舟支所 P17:00

湯の丸山の60万本のレンゲツツジ群生地は、国の天然記念物に指定された景勝地である。そのレンゲツツジは毎年見たいと、今年も花の時期に合わせて計画した。岩舟支所6:00集合だが SL の廣瀬さんが時間を過ぎても見えない。TEL しても応答が無く10分待って岩舟支所を6:10に出発した。北関東道から上信越道を進み、小諸 IC で降りて地蔵峠の駐車場に着く。広い駐車場はほぼ満車で、ようやく空いていた駐車スペースに車を止める。この時期は超人気の山なので、もう少し早く出発しなければと反省する。出発の準備をしてトイレを済ませ、ストレッチを行ったら出発する。道路を横切って正面のスキー場から登山道に入り、ゲレンデを直登する道もあるが急登な



ので右手の登山道を登る。草原の中を緩やかに登り、レンゲツツジの花に癒されリフト上のベンチに着く。小休止して衣服調整し、汗をかいたので水分を補給する。平坦な道を進むとすぐにツツジ平の入口になり、レンゲツツジの群生地に入っていく。レンゲツツジは丁度見頃で、オレンジ色の花の群生に皆さん大感動！。初めて目にする人たちは、レンゲツツジをスマホで撮りまくっていた。レンゲツツジの中には幾筋もの牛の踏み跡が付いていて、ツツジの花が綺麗な場所を探しながら歩いて行く。国の天然記念物に指定されたレンゲツツジの群生地は見事で、皆さんレンゲツツジの花の間を嬉々として歩いて行く。

ので右手の登山道を登る。草原の中を緩やかに登り、レンゲツツジの花に癒されリフト上のベンチに着く。小休止して衣服調整し、汗をかいたので水分を補給する。平坦な道を進むとすぐにツツジ平の入口になり、レンゲツツジの群生地に入っていく。レンゲツツジは丁度見頃で、オレンジ色の花の群生に皆さん大感動！。初めて目にする人たちは、レンゲツツジをスマホで撮りまくっていた。レンゲツツジの中には幾筋もの牛の踏み跡が付いていて、ツツジの花が綺麗な場所を探しながら歩いて行く。国の天然記念物に指定されたレンゲツツジの群生地は見事で、皆さんレンゲツツジの花の間を嬉々として歩いて行く。



ベンチがある休憩所から登山道に戻り、正面に聳える丸い湯の丸山への登りが始まる。



岩がゴロゴロとした急坂を登るが、展望が開けレンゲツツジの花も見られるので気持ち良く登れる。急坂をしばらく登ると傾斜が緩くなり、ササ原の道を登ると湯の丸山南峰に着く。南峰は平に石が敷き詰められて広く休憩に良い場所だが、北に10分ほど歩くと三角点が置かれた北峰に着く。北峰は大きな岩が重なった岩峰で、狭いが展望は抜群に良い山頂である。展望を楽しんだら南峰に戻り、山頂手前の大きな岩で休憩しリンゴや菓子をいただく。山頂標識の前で記念写真

を撮ったら、烏帽子岳に向かって下って行く。

ザレた滑りやすい斜面を慎重に下り、鞍部まで下ると地蔵峠からの道と合流し、そのまま直進して烏帽子岳に向かう。稜線まで斜面を九十九折れに登って行くが、ベニバナイチヤクソウやゲンナイツウロ、スズラン等花が沢山見られる場所である。花を楽しみながら急坂を登り、稜線に出ると展望が開け登って来た湯の丸山が目の前に望める。ここから烏帽子岳までは快適な稜線歩きが楽しめ、コイワカガミやハクサンチドリ、アヤマなどの花を見ながら楽しく歩ける。手前の小烏帽子岳は小さなピークだが展望は素晴らしい。少し下って岩場の急坂を登ると、烏帽子岳山頂に着く。烏帽子岳山頂は広くは無いが展望が素晴らしく、北アルプスやハケ岳、浅間山など360度の大



パノラマが得られる。山頂では写真を撮る登山者が順番待ち。順番を待って記念写真を撮り、展望が良い場所に移動してランチタイム。それぞれが良い岩を確保して座り、展望を楽しみながらランチをいただく。ランチが済んだら下山開始し、ここからの稜線歩きは下りなのでゆっくり展望を楽しめる。湯の丸山への鞍部まで下り、直進して地蔵峠への巻道を進む。途中、ツツジ平への道を左に分け、直進すると明るく平坦な草原に出てキャンプ場に着く。



トイレを済ませ舗装道路を緩やかに下ると、ほどなく地蔵峠の駐車場に着く。靴を履き替えたら車に乗り帰路につく。

往路を戻り道の駅「雷電くるみの里」に寄って買い物し、小諸 IC から上信越道に入る。上信越道の佐久平 PA 手前から工事渋滞があり、通過に30分程掛かったが予定より早く岩舟支所に帰着した。